

ワケ カタチには理由がある(109)

Shape follows Function
& Taste

～ドルニエ Do335A-12 プラモデル



[↓ Do335 を追撃できなかったテンペストと]



本機は、2つの DB605 エンジンをタンデム形式に配置した特異な外観を有するドイツ空軍の双発戦闘機です。特に、この練習機型は、後席

を後部エンジンの上に積み上げており、前から見ると2階建ての家屋のように見えます。大型の機体ながら Fw190D のように(DB605 エンジンということで「Ta152C のように」といった方が正確か)、機首に環状ラジエータを組み込んだ構造は、空気抵抗を低減し、単座型では実に 763km の高速性能を誇りました。テンペストに乗った自由フランス軍エースのクロスデルマンが遭遇し、追いつけなかったことを記録しています(「撃墜王」朝日ソノラマ文庫 P.432)。大量生産はされませんでした、Me262 と並んで成功作となった戦争末期の機体です。

【模型について】

香港のドラゴン(DML)の 1/72 インジェクションです。この複座型バージョンの他、単座バージョンや夜間戦闘機バージョンなどもリリースされていますが、佳作キットです。なお、このキットを塗装していて「!!」と思ったことは、RLM82 ライトグリーンって、サンダーバード2号(TB2)の色と同じかも?ということでした。

1960年代に『サンダーバード』を作った ITC の人たちは、撮影に使われた TB2 のプロップを「やっぱり、ハンプロールだよな、フンフン」と言いながら RLM82 で塗っていたと想像すると、とても楽しいです(本作品はグンゼを使用)。



TB2の色はRLM82 !?

(中川裕幸 2024年8月)